**フィールドワーク／インターンシップ　計画書**

大学院生用

申請日　20　　年　　月　　日

|  |
| --- |
| **申請者情報** |
| ●学籍番号 | 政策・メディア研究科　修士　・　博士　　　年（プログラム名　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ●氏名 | 印 | ●連絡先電話（自宅）：携帯番号　 ：e-mail　　 ： |
| ●指導教員 | 印 | ◎所属プログラム学習指導担当教員（活動期間が学期期間にかかる場合に必要） | 印 |
| **研究・活動に関する情報** |
| ●申請科目（いずれかに☑を付けてください。）　[ ] フィールドワークA　　[ ] フィールドワークB [ ] フィールドワークC [ ] フィールドワークD[ ] グローバル・パートナーズ・ネットワーキング [ ] グローバル・イシュー・プラクティス[ ] インターンシップA　　[ ] インターンシップB |
| ※以下のコース所属学生は☑を付けてください。　[ ] 　EIコース [ ] 　GESLコース |
| ●フィールドワーク／インターンシップのテーマ |
| ●研究課題・活動内容 |
| ●活動期間（出発日および帰着日も含めること）年　　月　　日　～　　　　年　　月　　日（活動実日数　　日間） | ●実施場所（国名・都市名を記載すること） |
| ●活動場所が海外の場合渡航先の安全性について、該当するレベルに☑をつけてください（計画書提出時の状況）　　[ ] レベル0：渡航可 　[ ] レベル1：説明文書提出（要添付） [ ] レベル3：申請不可 　[ ] レベル2：説明文書提出（要添付） [ ] レベル4：申請不可 |
| ※保険加入の要否を判断するためのフローで、自分が行うべき手続を確認し、自分に当てはまるアルファベットを記入してください。（「危機管理支援サービス」および「海外旅行総合保険」加入について　参照） |
| ※同時期に別授業における活動で　海外渡航予定がある場合は、　☑をつけてください。 | [ ]  | ※海外渡航先が母国である場合は　☑をつけてください。 | [ ]  |
| ●受入機関（インターンシップ活動を行う場合のみ）　機関名　　： （部署　　　　　　　　　　　　）受入担当者：所在地　　：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（連絡先　　　　　　　　　　　） |
| ●当該研究・活動の目的 |
| ●修士／博士課程全体の研究における当該研究・活動の意義（プログラムの共同研究プロジェクトあるいは個別研究プロジェクトとの関わりがある場合には、それについての当該研究の意義も記すこと。） |
| ●期待される成果 |
| ●研究・学習計画＜スケジュールを立てるにあたっては、以下の点に注意すること＞・日付や時刻およびその時間帯で行う活動を具体的に明記すること・フィールドワークは実質45時間以上、インターンシップは実質70時間以上となるように記入すること・休憩日や休憩時間は活動時間に含まれない。・別紙での作成による添付可。 |
| 　（例）8月10日　09:30～11:30　　　○○にて●●20人を対象にインタビュー調査を行う 合計　　　　時間 |
| ●研究報告を含む場合には、報告内容の要旨 |
| ●当該研究にかかわる経費負担（1. 2. については奨学金名、研究助成名を明記のこと）1.　塾内　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）2.　塾外　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）3.　なし |
| 研究期間中の緊急連絡先　　　　　　　　　　連絡者　：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話　　：　　　　　　　　　　　　　　自宅　・　（　　　　）e-mail　：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |